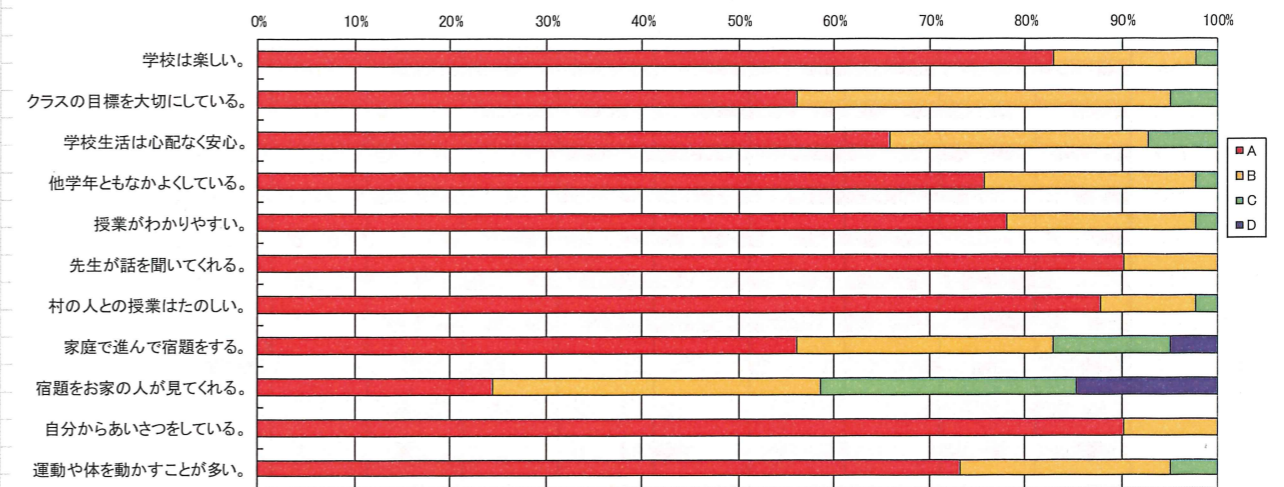


【児童アンケート集計結果】

		A	B	C	D	解答数	ABの割合	
1	学校は楽しい。	34	6	1		41	98%	A: とてもよくあてはまる
2	クラスの目標を大切にしている。	23	16	2		41	95%	B: だいたいあてはまる
3	学校生活は心配なく安心。	27	11	3		41	93%	C: あまりあてはまらない
4	他学年ともなかよくしている。	31	9	1		41	98%	D: まったくあてはまらない
5	授業がわかりやすい。	32	8	1		41	98%	
6	先生が話を聞いてくれる。	37	4			41	100%	
7	村の人との授業はたのしい。	36	4	1		41	98%	
8	家庭で進んで宿題をする。	23	11	5	2	41	83%	
9	宿題をお家の人が見てくれる。	10	14	11	6	41	59%	
10	自分からあいさつをしている。	37	4			41	100%	
11	運動や体を動かすことが多い。	30	9	2		41	95%	

児童アンケートの結果



- ・項目1「学校は楽しいです。」のAB評価が昨年度とほぼ同数値でした。保護者アンケートではこの項目は100%であり、児童アンケートと同程度といえます。
- ・項目2「わたしは、クラスの目標を大切に生活しています。」のAB評価は昨年より4%上回り、ここ数年上昇傾向です。学級集団としての目標が明確に意識づけられ、定着している様子がうかがえます。
- ・項目3「学校生活に心配なことはありません。」のAB評価は、昨年度とほぼ同数値でした。逆に、Cと答えた3名の児童の不安に対し、ていねいに支援する必要があります。
- ・項目4「他の学年のともだちも、みんななかよくしていると思います。」は昨年度より4%上回っています。横のつながりだけでなく、ふれあいタイム等の縦のつながりも大切にする活動がきていると思われれます。
- ・項目5「学校の授業はわかりやすいです。」はほぼ100%に近く、一人一人に寄り添った支援、困り感を抱える子を大切に授業が展開されているといえます。
- ・項目6「先生は、みなさん一人ひとりの話をよく聞いてくれます。」は昨年度に続き100%で、担任を中心とした教職員が一人一人に向き合いながら、ていねいに対応している様子が伝わってきます。
- ・項目7「学校で、村の人たちといっしょに授業をしたり活動をしたりするのはたのしいです。」は、100%に近い値になりました。コロナ禍で活動が制限される中で地域の皆さんとの学習は、子どもたちにとっても印象に残るものだったようです。
- ・項目8「家では、自分から進んで宿題・自主勉強をやっています。」、項目9「宿題をお家の人が見てくれることがあります。」は、毎年児童によって多様に分かれる結果になっています。個々の課題や成果が反映した結果ともいえますが、家庭学習については課題を感じる保護者の皆さんも多いため、学校・家庭・児童の3者間で課題やニーズを洗い出し、どのようにすれば児童自身の「自己学習力」を高められるのか考えていきたいと思っています。
- ・項目10「家族や先生や地域の人に自分からあいさつをします。」は、児童の自己評価と保護者の皆さんの捉えではやや開きが見られる結果となりました。今年度は100%の結果となりましたが、より自然なあいさつを身につけられるよう、指導の工夫を継続したいと思います。
- ・項目11「運動をしたり、体を動かして遊んだりすることが多いです。」は、日常的にスポーツに取り組む児童とあまり体を動かさない児童に若干の開きが見られましたが、昨年度と比べると4%の上昇です。体を動かすことが好きな子どもが増えるよう働きかけていきたいところです。

読み聞かせ始まる。

な かなか学校にお越しいただくことができなかった読み聞かせボランティアの皆様、ついにご来校いただくことができました。今年度は1月と2月の2回のみのお機会となりそうですが、ボランティアの皆様には厳寒のなかを重い本をもってお集まりいただき、本当に感謝です。読み聞かせの内容もそれぞれの学年に合った題材を選んでいただき、子どもたちも食い入るように見聞きしていました。次回もよろしくお願い致します。

↓ 1年生にとっては、入学してからは初めての機会。



学校評価アンケート結果。

2 学期末に保護者の皆様からご協力いただきました学校評価アンケートの集計とまとめが終わりました。お忙しいなかをご協力くださり、感謝申し上げます。いただいたご意見・ご感想や集計結果を職員で共有し、これからの学校運営に役立てていきたいと思っています。結果のまとめを次ページ以降に掲載致しますので、ご覧ください。

スキー教室についておしらせ

2/22 (月) にスキー教室が予定されています。万が一、スキー場でお子さんの体調が悪くなってしまった場合には、スキー場の救護室は使用できないそうです(感染症対策のため)。

スキー教室の最中にお子さんが体調を崩してしまったり、保護者の方にスキー場(小海リエックス・スキーバレー)までのお迎えをお願い致します。お手間をおかけして申し訳ありませんが、どうぞご協力をお願い致します。



No.9 2021.1.28 thu.

46日間の3学期。

長 かった2学期のあとは、一年間で最も短い3学期です。登校日数にして、なんと46日間しかありません。すでに1月が終わろうとしていますので、あと30日あまりでしょうか…。あっという間ですね。

「1月は行ってしまおう」「2月は逃げていく」「3月は去っていく」とはよく言われます。これまでどおり、できることは精いっぱいに取り組んで、令和2年度の締めくくりを充実させたいと思います。

3学期の始業式は全校一斉に集まることは避け、放送でおこなわれました。そのなかで学校長からも改めて「マスク、換気、ソーシャルディスタンス」等の注意喚起がなされました。また、まだまだ続きそうなこの状況では、暗い気持ちになって自分を追い込んでしまうのではなく、みんなで立ち向かっていこうとの呼びかけもなされました。そして、感染した人やその家族の方に対する差別や偏見が社会的な問題とされるなか、子どもたちにも人権的な言葉づかいを意識してもらおうと「おあしす言葉」が紹介されました。

お…おはよう、おやすみ、おかえり -----あいさつ言葉
あ…ありがとうございます -----感謝の言葉
し…しつれいします -----マナー言葉
す…すみません -----謝る・お願いの言葉

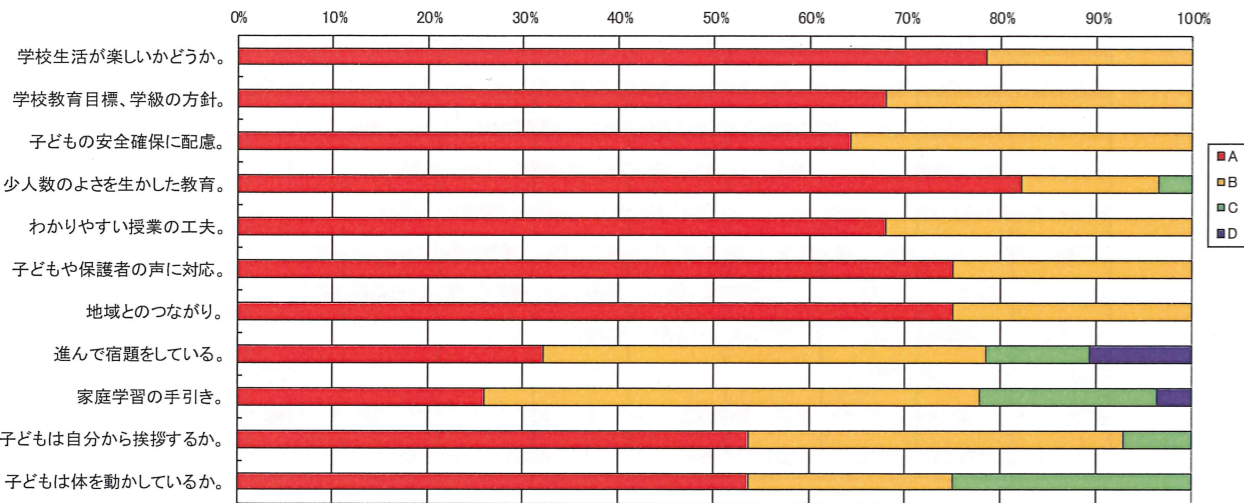
「自分の口から出た言葉は自分がいちばんよく聞いている。」とのこと。言葉をていねいに扱うことから意識を高めていきたいと思っています。

令和2年度 南相木小学校 学校評価アンケート 結果

【保護者アンケート集計結果】

		A	B	C	D	回答数	ABの割合	
1	学校生活が楽しいかどうか。	22	6			28	100%	A:よく当てはまる
2	学校教育目標、学級の方針。	19	9			28	100%	B:やや当てはまる
3	子どもの安全確保に配慮。	18	10			28	100%	C:どちらかという当てはまらない
4	少人数のよさを生かした教育。	23	4	1		28	96%	D:当てはまらない
5	わかりやすい授業の工夫。	19	9			28	100%	
6	子どもや保護者の声に対応。	21	7			28	100%	
7	地域とのつながり。	21	7			28	100%	
8	進んで宿題をしている。	9	13	3	3	28	79%	
9	家庭学習の手引き。	7	14	5	1	27	無回答1	78%
10	子どもは自分から挨拶するか。	15	11	2		28		93%
11	子どもは体を動かしているか。	15	6	7		28		75%

保護者アンケートの結果



- ・項目1「お子さんは、学校生活が楽しいと感じている。」が5年連続でAB評価が100%になりました。同項目の児童アンケートは98%ですが、同程度の値と捉えられます。
- ・項目2「学校は、学校教育目標や方針をわかりやすく伝えている。」はAB評価が100%になりました。今後も広報による学校の様子の発信を続けていきたいと考えています。
- ・項目3「学校は、子どもたちの安全確保に配慮した指導を行っている。」のAB評価については、昨年同様100%です。新型コロナウイルス感染症対策、通学路危険箇所の改善、登下校の安全配慮など、目に見える部分も見えない部分も安心感を持ち続けていただける取り組みを継続したいと思います。
- ・項目4「学校は、小規模・少人数の良さを生かした教育活動を行っている。」についても高い評価をいただきました。少人数という制限の中で、少人数ならではのきめ細かな支援という点をさらに発信できたらと思います。
- ・項目5「学校の授業は、わかりやすくなるよう工夫されている。」についてはAB評価を100%いただくことができました。児童アンケートの「学校の授業はわかりやすいです。」の値と共通しています。さらに安心感をもっていただけるよう、参観日にお越しいただける工夫を積み重ねていきたいです。
- ・項目6「学校は、保護者の相談に耳を傾けている。」に対して100%のAB評価をいただきました。今後も信頼をいただけるよう、よいていねいな対応を心がけていきます。
- ・項目7「学校は、地域とのつながりを大切にした教育活動を進めている。」は100%のAB評価でした。おかげさまで昨年度は中止の「ふるさと体験の日」も実施することができました。それ以外の活動でも日常的に地域の皆さんのお力添えをいただいている状況を本当にありがたく感じます。
- ・項目8「お子さんは、自分から進んで家庭学習や宿題をやっている。」について、H28(74%)→H29(79%)→H30(68%)→R1(82%)→R2(79%)と推移してきています。毎年A～D評価までばらつきがあり、AB評価の比率は高いものの依然として課題の一つとして挙げられます。併せて、項目9「学校から配布された『自分から』学習(自主学習)の手引き」は、家庭学習の習慣化や効率化に役立っている。」の内容も含めて、どのような働きかけが児童の主体的な学習に結びつくのか、模索を続けたいと思います。
- ・項目10「お子さんは、家族や友だちや地域の方に自分から挨拶をしている。」は昨年度より7%上がりましたが、同じ内容の項目について、児童の結果は100%の子どもたちが「自分からあいさつをします。」と捉えていることを見て取ると、私たち大人が期待する児童のあいさつの姿はかなり高いところにあるのかもしれないと感じられました。
- ・項目11「お子さんは、運動や遊びなどで体を動かす機会が多い。」は、かなりばらつきのある結果となり、児童の結果と同様、日常的にスポーツに取り組む児童とあまり体を動かさない児童に開きがあるのかもしれませんが。運動の結果として得られる体力の高低については一人一人異なりますから、その子なりの適正な運動量に近づけていく工夫をしていければと思います。

保護者の皆様

令和3年 1月28日
南相木小学校長 末石 円

令和2年度 南相木小学校 学校評価アンケート まとめ【保護者の皆様より】

春寒の候、保護者の皆様には益々ご健勝にてお過ごしのことと存じます。また、日頃は本校の教育活動に様々なご協力とご配意を頂いておりますことに感謝申し上げます。

さて、2学期末に保護者の皆様には教育活動に関するアンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。以下に学校評価の結果を公表致します。この結果をもとに、学校では職員全員で改善点を検討し、来年度に向けて取り組んでいきたいと考えております。

生活全般について

- ・元気に通っています。先生にも、そのつど相談させていただいています。
- ・学校運営に関して、いつも丁寧と考えられていて、よいと思います。
- ・コロナ禍以降は家庭生活がリーズになりましたが、少しずつ改善してきています。
- ・コロナ禍に慣れてきて、だんだん学校生活がリーズになってきていないか心配です。
- ・冬季下校時に、暗い中を一人で帰る子を見ると、少しの不安を感じます。
- ・挨拶に関しては、はずかしさからなのか、大きな声で挨拶ができていません。
- ・学校でも地域でも自分から挨拶する子が少なくなったと感じています。こちらから挨拶すれば、もちろん皆返してくれます。
- ・学校は楽しそうなので、安心しています。地域の方との交流もあり、とてもよい経験ができていていると思います。給食はいろいろなメニューが出され、おいしくて毎日楽しみなようです。
- ・小規模・少人数の環境に対する不安や不満を感じたことはありません。のびのびと楽しそうに通学している我が子を見るのが嬉しいです。いつも支えてくださる先生方や地域の皆様にもいつも感謝しております。

▽新型コロナウイルス感染症対策においては各家庭のご協力もいただきながら対応を継続しております。収束にはまだまだ時間がかかると予想されますので、情勢を確認しながらいっそうの配慮を図ってまいります。各学年の教室とランチルームに自動水栓を導入し、手洗い等での衛生面を向上を推進しています。▽登下校の安全に関して、日常的な交通安全指導に加え、随時通学路の安全確認をおこなっています。状況に応じて職員が児童といっしょに下校する場合があります。児童が安心して登下校できますよう、通学の指導・支援を継続してまいります。

学習について

- ・「学習の手引き」については、今のところ宿題だけで精いっぱいです(宿題が多いわけではないのですが)。
- ・いろいろなことに興味があり、家庭学習はその次になっています。担任の先生からも指摘されていたので声かけはしているのですが…(親は必ずここで悩むのですけれど)。「学習の手引き」を見るまでに至っていません。
- ・自分からすすんで宿題に取り組むことが難しく、声かけをしています。
- ・我が子個人の課題として、宿題の意欲低下と、体を動かす機会が少ないことを心配しています。

▽学校では、子どもたちの主体的に学ぼうとする姿勢を伸ばしていられるよう、授業の工夫や研究を重ねています。万が一、今後臨時休校等で家庭でのオンライン学習が必須となった場合のことも想定し、タブレット端末の一人一台の導入や「学習の手引き」の改良を進めていきます。

行事等について

- ・運動会やキャンプも中止にならず、子どもたちの安全を第一に考えておこなっていただき、ありがとうございました。
- ・運動会について今年度は新型コロナ対応で午前開催でしたが、今後も子どもが少なくなるので午前開催でよいと思う。
- ・5年生の米づくりがなくて残念でした。来年度に復活するのか分かりませんが、新6年生も新5年生といっしょに少しでも体験できたらと思います(日本人の主食なので、どのようにお米になるか知ってほしいので…)。
- ・学校行事でも地域の方と触れ合う機会が多いため、学校以外の場所でも子どもに声をかけてもらうことも多く、村の皆さんで成長を見守ってもらっているようで嬉しく思います。

▽新型コロナウイルス感染症の影響で大人数で集まる機会が制限された中、南相木小学校として可能なかぎりの範囲で行事等を検討・実施してまいりました。今後の感染症対策、児童数の減少、新学習指導要領における教科の時数変更など、さまざまな要因を総合的に判断しながら、子どもたちにとってよりよい学びのあり方を探っていきたいと考えています。